

令和6年度 事業計画

1 基本方針

令和2年度から引き続いた新型コロナウイルス感染症は、昨年度、感染症法の位置づけが2類相当から5類へと変更になり、日常生活や学校教育を取り巻く環境もようやくコロナ禍以前の姿を取り戻してまいりました。

一方で、諸物価の高騰、この秋にも予定されている大幅な郵便料金の値上げ、円安の国際交流事業への影響など、鹿山会事業をとりまく財政状況は年々厳しくなっております。

これまで、会員の皆様による年会費や運営寄附金のご支援をいただき、またコロナ禍で事業の中止、休止により支出が減少していたこともあり、現状では一定の繰越金が生じておりますが、鹿山会事業をより安定的、継続的に実施していくためには、会としても一層の重点的・効率的な事業推進、経費の節減に取り組んでいくことも重要となっております。

このような状況を踏まえ、具体的には次の実施要領に沿って諸事業を推進することといたしますので、会員の皆様には引き続きご理解ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2 実施要領

(1) 会議等の開催

- ・総会、評議員会、役員会の開催

(2) 各支部及び同期会の総会等に会長等が出席し、連携を強化。

(3) 各委員会の活動

□総務委員会

①総会、評議員会、役員会等の会議開催

②年会費・運営寄附金、入会金、会報広告料の納入通知、収納事務

※今年度の年会費納入案内は9月予定

会費等の納入方法の多様化検討

③事業計画・報告案、予算・決算案等の作成

④各支部との連絡調整

□広報委員会

①鹿山会報第20号の編集・発行

発行日予定：9月10日

配布先：会員（約17,000人）及び在校生等（約2,000人）

印刷部数：1万9,000部

②鹿山会ホームページの管理運営

鹿山会及び母校に関する情報発信、更新回数6回他

□教育振興委員会

①生徒奨励

- ・新入生への校章贈呈
- ・卒業生への記念品贈呈
- ・卒業生による講演会「ようこそ先輩」への助成
- ・鍋山祭への助成
- ・その他教育環境整備支援

②部活動奨励

- ・関東大会（準ずるものを含む）以上の競技会等への参加助成

③国際交流支援

- ・オランダ、ドイツ、SSH シンガポールへの派遣事業支援
- ・語学研修講座等への助成

□鹿山文庫委員会

①「鹿山文庫関係資料」等の保存管理・展示充実に協力

②鹿山文庫講演会を開催(母校と共催)

- ・日時 8月8日(木) 14:00～
- ・会場 母校・地域交流施設研修室
- ・テーマ

「香取秀真 生誕150周年・没後70年～生い立ちとその造形～」

※香取秀真(かとりほつま)氏

鑄金作家、歌人、文化勲章受賞者

佐倉高校の前身、佐倉集成学校の卒業生

- ・講師 本橋浩介氏：佐倉市立美術館副主幹(学芸員)
- ・募集人数 約60人

③全国藩校サミットへ参加

「第21回全国藩校サミット」11月23日(土)

岩手県盛岡市文化ホールで開催予定

※盛岡藩(南部藩)校：作人館

令和6年度 鹿山会予算（案）

1 一般会計

(単位：円)

(収入の部)

科 目	令和6年度	令和5年度	比較増減	備 考
1 入会金	1,280,000	1,280,000	0	卒業生入会金 4,000×320人
2 年会費	4,000,000	3,900,000	100,000	年会費 2,000+ 寄附金
3 雑収入	1,000,000	800,000	200,000	総会参加者負担金 10,000円×100人
4 繰越金	8,291,877	6,467,568	1,824,309	前年度より
合 計	14,571,877	12,447,568	2,124,309	

(支出の部)

科 目	令和6年度	令和5年度	比較増減	備 考
1 総務費	3,800,000	3,900,000	△ 100,000	
(1)会議費	1,100,000	1,200,000	△ 100,000	総会費1,000,000、評議員会・役員会経費
(2)財務費	2,350,000	2,300,000	50,000	年会費等案内・鹿山会報発送委託料
(3)交際費	200,000	200,000	0	支部総会参加費、慶弔費
(4)事務費	150,000	200,000	△ 50,000	総会資料、通信費、消耗品等
2 広報費	800,000	800,000	0	
(1)鹿山会報費	720,000	720,000	0	会報制作・印刷経費19,000部（会員及び在校生等に配布） 原稿執筆料等
(2)ホームページ費	50,000	50,000	0	ホームページ管理委託料
(3)事務費	30,000	30,000	0	通信費、消耗品
3 教育振興費	2,340,000	2,480,000	△ 140,000	
(1)生徒奨励費	690,000	630,000	60,000	卒業記念品 200,000 新入生校章160,000、 鍋山祭助成 240,000 ようこそ先輩助成 70,000
(2)部活動奨励費	600,000	800,000	△ 200,000	関東大会以上の出場助成
(3)国際交流支援費	1,050,000	1,050,000	0	オランダ・ドイツ・SSHシンガポール派遣 語学講座助成
4 鹿山文庫費	150,000	150,000	0	
(1)保存管理費	100,000	100,000	0	指導員費（祝日等）助成、施設修繕費
(2)藩校継承費	50,000	50,000	0	鹿山文庫講演会講師謝礼等
5 諸費	2,000,000	0	2,000,000	基本基金会計への積み立て
6 予備費	5,481,877	5,117,568	364,309	
合 計	14,571,877	12,447,568	2,124,309	

2 基本基金会計（積立金）

(単位：円)

科 目	令和6年度	令和5年度	比較増減	備 考
前年度末現在高	15,454,631	15,454,499	132	繰越金
増減見込				
積立 (+)	2,000,132	132	2,000,000	一般会計から積立2,000,000 利子収入132
取崩し (-)	0	0	0	
当年度末現在高見込	17,454,763	15,454,631	2,000,132	